

事務連絡
令和8年4月6日

各位

東京都労働相談情報センター
多摩事務所長 岩本 浪砂
(公印省略)

労働セミナーの周知および広報依頼について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、東京都の労働行政の運営につきましては、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当所では、労使及び都民の方々に、労働問題全般についての理解を深めていただくために、別紙案内状のテーマで労働セミナーを開催いたします。

つきましては、お手数ですが同封の案内状を掲示、または配布を宜しくお願い申し上げます。

なお、ご不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。

記

同封書類 労働セミナー募集案内チラシ

<お問合せ先>

東京都労働相談情報センター多摩事務所 事業普及担当

〒190-0023 立川市柴崎町3-9-2

Tel : 042(595)8731

Fax : 042(595)8361

日本版ジョブ型雇用の最新動向

これまで日本では、新卒社員を一括採用後、様々な業務経験を積ませて育成し定年まで処遇する、いわゆるメンバーシップ型と呼ばれる雇用形態が広く採用されてきました。しかし、近年では、「賃金と職責の不適合」や「労働生産性の向上」、「高齢化と同一労働同一賃金への対応」、「専門人材の獲得」、「グローバルでの採用・マネジメント」などを背景に、職務内容を明確にして評価・処遇するジョブ型雇用が注目されています。

本セミナーでは、メンバーシップ型雇用とジョブ型雇用の相違点を整理し、日本の企業風土や法制度を踏まえた「ハイブリッド運営」の必要性和厳しい現実について専門家が解説します。さらに、職務分析や職務記述書の作成、職務評価といった日本版ジョブ型雇用の基本設計から、目標設定や賃金決定などの運用上の課題と展望までを実践的に深堀りします。

日程	時間	内容
5月28日 (木)	14:00 ～ 16:00	【日本版ジョブ型雇用の基本設計】 ○ジョブ型雇用とメンバーシップ型雇用とは：両者の違いと職能資格等級制度・役割等級制度・職務等級制度の比較解説 ○ジョブ型雇用注目の5つの背景：賃金と職責の不適合、生産性向上、同一労働同一賃金などの観点から解説 ○メンバーシップ型雇用との相違点 ○日本におけるハイブリッド運営：採用・教育・異動などの面から見る、メンバーシップ型とジョブ型の融合の必要性 ○日本版ジョブ型雇用の厳しい現実：役職定年の是非や、今後のキャリア形成に与える影響について
5月29日 (金)	14:00 ～ 16:00	【日本版ジョブ型雇用の課題と展望（実践編）】 ○導入時の留意点と判例解説：最高裁判例（東亜ペイント事件など）に見るメンバーシップ型雇用の前提と限界 ○職務給等級制度の作り方：作業レベルまで落とし込む職務分析と、業務展開表の作成ポイント ○職務記述書と職務評価：職務記述書における成果責任の設定と、経営者目線で行う職務評価の基準 ○ジョブ型人事制度の評価と賃金設定：目標管理や行動評価の難しさ、適正な報酬配分とジョブポスティングの活用 ○日本版ジョブ型雇用の課題と展望：自社の実態に合わせた制度導入に向けた柔軟な考え方

■ 講師

弁護士 向井 蘭 氏

■ 会場

労働相談情報センター多摩事務所 7階 セミナー室(アクセス裏面)

■ 対象者

使用者、人事労務担当者、テーマに関心のある方

■ 定員

70名(※要事前申込・先着順受付)

■ 申込先

東京都労働相談情報センター多摩事務所 (インターネット又はお電話でお申し込みください)

HP: TOKYO はたらくネット

<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/seminarform/index/menu/>

TEL: 042(595)8731

■ 主催



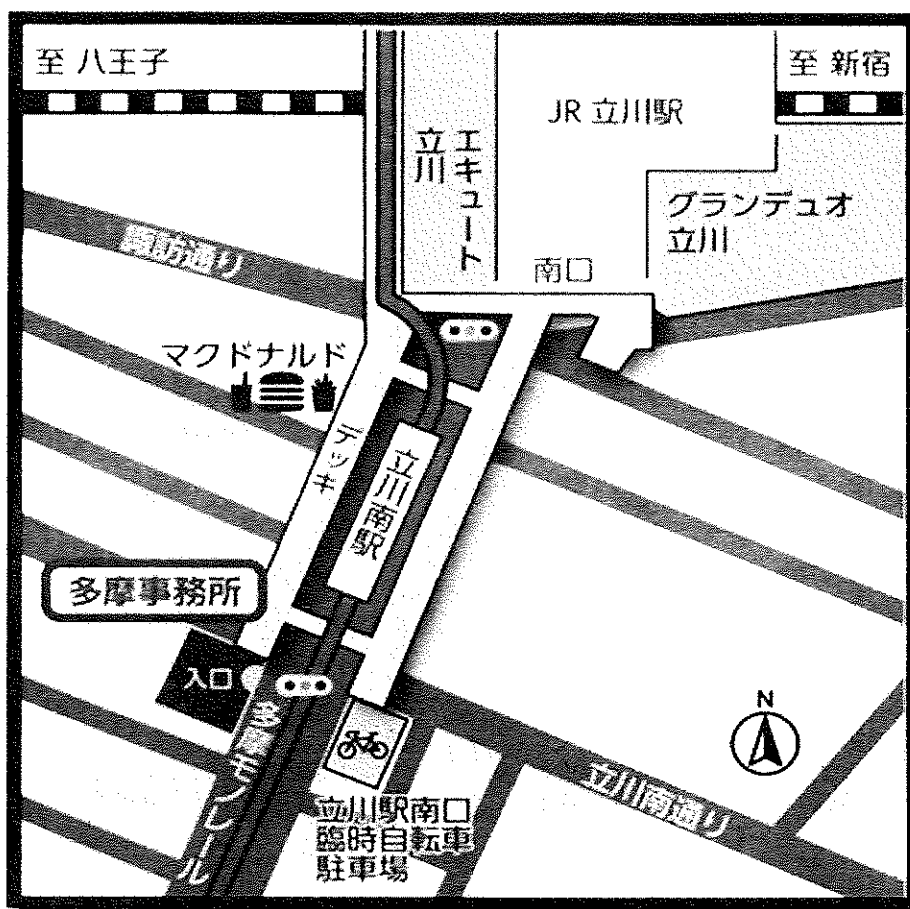
東京都労働相談情報センター多摩事務所

■ 共催

立川市・八王子商工会議所・公益社団法人八王子法人会・公益社団法人日野法人会



会場案内図



東京都労働相談情報センター多摩事務所

(〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-9-2)

電話：042-595-8731

〔最寄駅〕

JR線・立川駅 徒歩4分

多摩モルール線・立川南駅 徒歩1分

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

多摩事務所 公式LINE
〈友だち募集中〉
セミナー情報などの配信や
労働相談をご案内しています



1. 東京都では、就職の機会均等を確保するために、本人の適性と能力に基づく公正な採用選考を実施するよう事業主の皆様のご理解とご協力をお願いしています。詳細は、<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/kosei/>をご覧ください。
2. 災害などやむを得ない事情によって、セミナー開催を中止又は延期することがあります。中止、延期の際は、ホームページ「TOKYO はたらくネット」でお知らせいたします。

使用者・管理職・人事労務担当者のための

アンコンシャス・バイアス (無意識の思い込み)

アンコンシャス・バイアス (無意識の思い込み) は、採用・評価・育成などの重要な場面で、判断の公平性等に影響を与えることがあります。アンコンシャス・バイアスに向き合うことは、職場の信頼関係の醸成を促し、組織全体の意思決定の質を高めことにつながる可能性があります。

本セミナーでは、使用者・管理職・人事労務担当者の判断・言動にひそむアンコンシャス・バイアスに気づき、ネガティブな影響を防ぐための具体的な方法を学びます。

使用者・管理職・人事労務担当者必聴のセミナーです。

-1日目-

6月9日 (火)
14:00~16:00

〈アンコンシャス・バイアスを知る・気づく〉

- アンコンシャス・バイアスを知る
- 判断・言動にひそむ「私」のアンコンシャス・バイアスを振り返る
- 採用場面などでのアンコンシャス・バイアスの事例
- 「アンコンシャス・バイアス」メモをつける

-2日目-

6月16日 (火)
14:00~16:00

〈自身のアンコンシャス・バイアスを振り返る〉

- 評価・育成場面等における事例
- アンコンシャス・バイアスによるネガティブな影響を防ぐための対処法
- 「私」を主語に職場でのアンコンシャス・バイアスを振り返る
- 「私」を主語に、アンコンシャス・バイアスと向き合い続ける

※各日も、基本は講義形式ですが、講義の合間に、座席周辺(前後左右)の方向士で若干の意見交換(対話)の予定です。
※内容は各日も一部変更となる場合がございます。ご了承ください。

講師

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所理事 杉本 美晴 氏

会場

東京都労働相談情報センター多摩事務所 7Fセミナー室
(立川市柴崎町3-9-2) ※会場案内図は裏面

対象

使用者、管理職、人事労務担当者、テーマに関心のある方

定員

70名 (要事前申込・先着順受付)

申込方法

インターネット・電話でお申込みください。

申込先

東京都労働相談情報センター多摩事務所 事業普及担当
〔WEB〕 TOKYOはたらくネット

<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/seminarform/index/menu/>

〔電話〕 042-595-8731



その他

手話通訳あり(事前申込制)。ご希望の方は5/21(木)迄にお申し込みください。

※ご注意

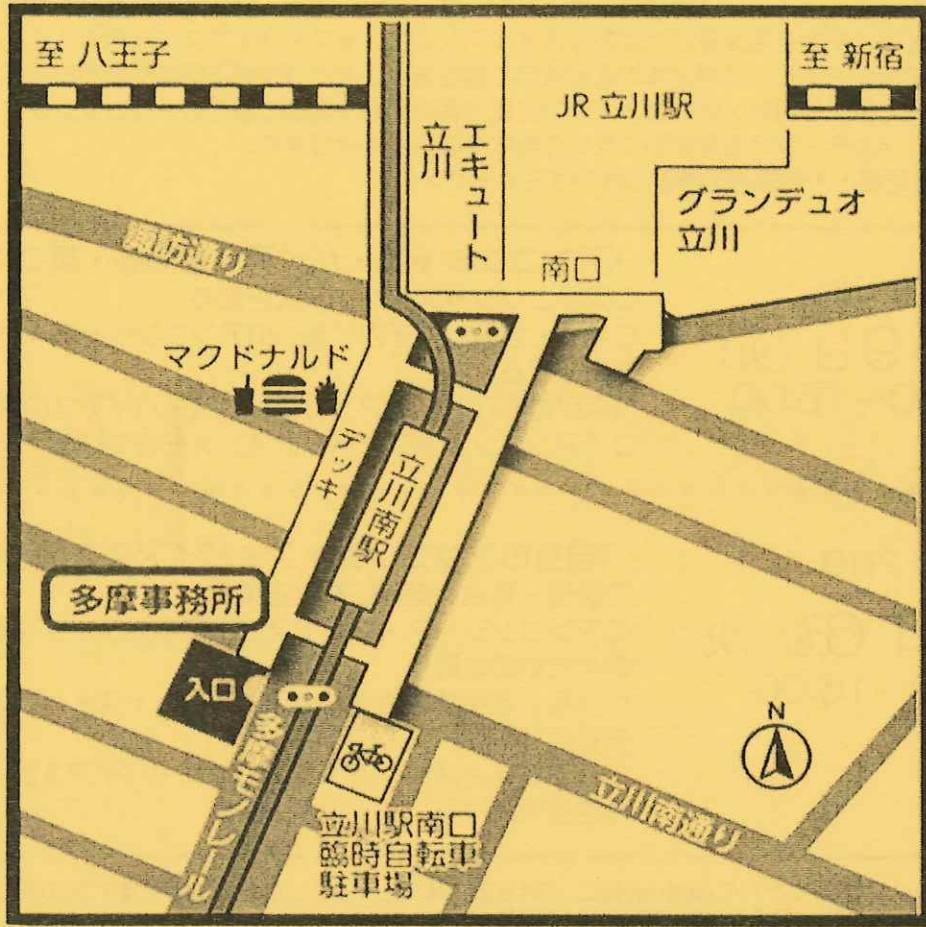
・天災等による交通機関の運行の影響等やむを得ない事情により、セミナー開催を中止又は延期することがあります。
中止・延期の際はHP「TOKYOはたらくネット」でお知らせいたしますのでご来場前にご確認ください。



主催 東京都労働相談情報センター多摩事務所

(共催) : 立川市・府中市・八王子商工会議所・公益社団法人八王子法人会
・公益社団法人日野法人会 (後援) : 八王子市

会場案内図



東京都労働相談情報センター多摩事務所
(〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-9-2)

電話：042-595-8731

〔最寄駅〕

JR線・立川駅 徒歩4分

多摩モノレール線・立川南駅 徒歩1分

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

多摩事務所 公式LINE
〈友だち募集中〉
セミナー情報などの配信や
労働相談をご案内しています



～公正な採用選考のために～

東京都では、就職の機会均等を確保するため、応募者本人の適性や能力に基づく公正な採用選考を推進しています。
詳細は、<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/kosei/>をご覧ください。



女性活躍の輪
Women in Action